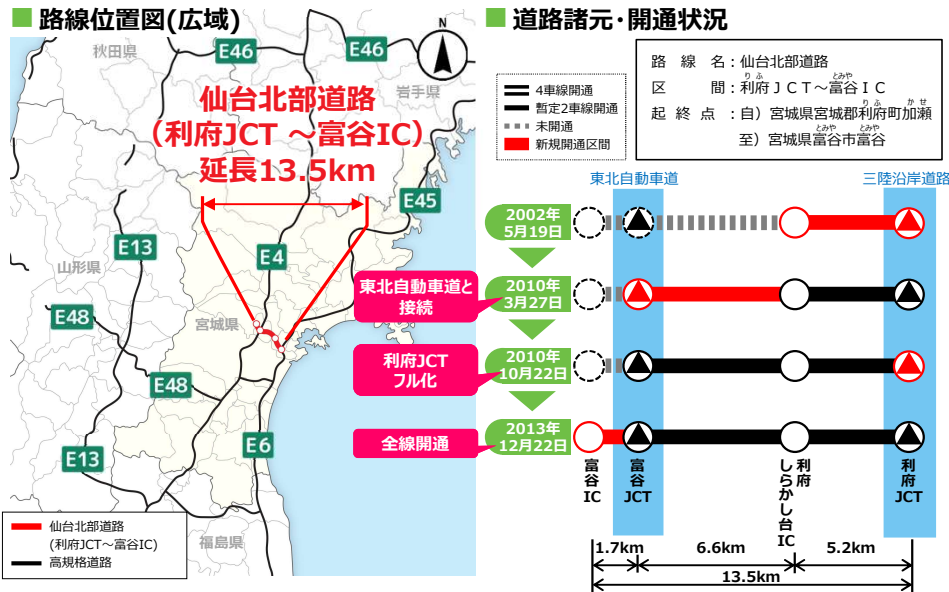


仙台北部道路

- 仙台北部道路は、三陸沿岸道路と東北自動車道を結ぶ、総延長13.5kmの自動車専用道路です。
- また、仙台都市圏高速環状ネットワーク（ぐるっ都・仙台）の北側の東西区間を形成しています。
- 2013年12月22日の富谷JCT～富谷IC間の開通により、仙台北部道路が全線開通となりました。

仙台北部道路の概要



仙台都市圏高速環状ネットワークの概要

概要

「ぐるっ都・仙台」は、仙台都心部を囲むようなリング状に形成された自動車専用道路の愛称です。

2010年3月27日に、仙台北部道路における利府しらかし台IC～富谷JCT間が開通したことに伴い、三陸沿岸道路と東北自動車道がつながり、**全周約60kmの自動車専用道路からなる仙台都市圏高速環状ネットワーク（ぐるっ都・仙台）が完成しました。**

都市圏高速環状ネットワークとしては、**全国の政令指定都市で初めての全線開通**となります。



目次

- 1 仙台北部道路のあゆみ 1
 - 仙台北部道路の開通と交通量の変化 1
- 2 仙台北部道路の整備効果 2
 - 企業活動を支援する仙台北部道路 2
 - 産業を支援する仙台北部道路 3
 - 観光を支援する仙台北部道路 4
 - 生活を支援する仙台北部道路 5
 - 救急医療を支援する仙台北部道路 6
 - 環境負荷低減を支援する仙台北部道路 6
 - 防災を支援する仙台北部道路 7
 - 沿線まちづくりを支援する仙台北部道路 8
 - 地域経済の発展を支援する仙台北部道路 9
- 3 仙台北部道路のこれから 10
 - 仙台北部道路の未来に向けた取り組み 10